

情報システムを支えるデータベース、情報システムの信憑性を高める工夫

名前

<情報システムを支えるデータベース>

データベース…ある目的のために収集したデータを、一定の規則に従って蓄積し利用するためのしくみをもったもの。

例) ()、()、()、
()

☆図書館のデータベース

本を探すときは、著作者、書名、発行所、キーワード、()による分類から検索することができる。

☆データベース管理システム

()のデータベースや銀行の預金情報のデータベースなどが管理する情報の消失や流失の被害ははかりしれない。そのようなトラブルを防ぐための機能が4つある。線と点を結んでみよう！！

| | |
|--|--|
| | 異なるユーザが同時にデータを操作しても矛盾した状態にないようにする。 |
| | ユーザによって扱える権限を変更できる。 |
| | 処理したデータの記録を残しておき、データベース管理システムがダウンした場合でも再起動した際に回復できる。 |
| | データベースを複数台のコンピュータに分散させることもある。 |

もし、携帯電話の電話帳・アドレス帳の情報を消失、または、流失させてしまったらどんな不都合が起きるだろうか。

個人の考え

グループ